

一般社団法人島根県労働者福祉協議会第14回定期総会開催

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう

6月20日（金）、労働会館において（一社）島根県労働者福祉協議会第14回定期総会が開催されました。出席は15会員、代議員29名でした。総会は、連合島根の亀山泰孝代議員（JR連合島根県協議会）を議長に選出し、議長により定期総会が成立していることを宣言しました。須田理事長の挨拶の後、来賓の島根県商工労働部佐々木仁志参事より島根県知事からの祝辞の披露をいただき議事に入りました。

第1号～第4号、第6号、第7号議案を金坂専務が提案・報告を行いました。監査報告は青木監事が「いずれも適正に処理されていること、また、公益目的支出計画実施報告についても計画に基づいた活動と支出がなされている」と報告されました。第5号議案（役員選任の件）については、成相役員選考委員会委員長から役員選考委員会の設置、議論経過、役員候補者の推薦について報告・提案され議案は全て全会一致で承認されました。

その後定期総会を一旦中断し、2025年度第1回理事会を開催、互選により新理事長に須田晋次理事、副理事長に成相理事、仲田理事、原田理事を、専務理事に金坂理事を選出しました。理事会終了後、総会を再開し新旧役員挨拶などの次第をすすめ、スローガン採択



亀山議長



金坂専務理事

の後、第14回定期総会は14時57分に閉会しました。

総会終了後、引き続いて日本原水爆被害者団体協議会（以下、日本被団協）代表理事本間恵美子氏より「〈被爆80年〉ノーベル平和賞受賞と日本被団協の活動」と題して、日本被団協の活動や広島・長崎に投下された原子爆弾の威力から人体に及ぼした影響や被害の状況、ノーベル平和賞受賞の様子などの講演をいただきました。戦後80年が経ち、世界がまた力による支配になろうとする今、改めて平和の尊さを学び、核兵器のない世界を目指す事を再確認した講演となりました。

日本原水爆被害者
団体協議会
本間代表理事

採決風景

〈議 事〉

- 第1号議案 「2024年度活動報告及び決算報告並びに監査報告に関する件」
- 第2号議案 「2024年度活動計画並びに予算（案）に関する件」
- 第3号議案 「2025年度会費の金額に関する承認の件」

- 第4号議案 「2025年度役員報酬の総額に関する承認の件」
- 第5号議案 「役員選任の件」
- 第6号議案 「退任役員への役員退任慰労金支給の件」
- 第7号議案 その他

理事長挨拶（要旨）

一年間お世話になり感謝申し上げます。労福協運動の推進にご尽力いただいた各地区労福協、連携いただいている各NPO法人、各種サポート事業に委託いただいている島根県を始めとする行政機関にも感謝申し上げます。最近のニュースとして米騒動や物価高騰を背景に減税議論がクローズアップされているが、大切なのは代替財源の議論である。私たち労福協の「安心・共生の福祉社会」を追求する立場からすれば、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、生活困窮者対策などの「福祉」の財源が決して棄損されること



須田理事長

無く減税政策が実行されることを強く望む。また海外では世界の戦争が連日報道されている。日本は今年被爆80年の節目の年で、昨年は日本被団協がノーベル平和賞を受賞され核兵器廃絶に向けた機運が高まってきた中での世界各地の戦争状態に憤りを禁じ得ない。定期総会後には日本被団協代表理事の本間恵美子氏による講演を予定している。皆さんとともに平和について、核兵器のない世界について改めて深く考える機会になればと思う。結びに、1年の振り返り、2025年度の活動、向う2年間の役員改選等提案する。さらに一丸となって取り組んでいくための方針と体制を確立していただく事をお願いし、理事会を代表しての挨拶とする。

2025年度 一般社団法人島根県労働者福祉協議会役員体制

役員名	名前	出身会員
理事長	須田 晋次	連合島根
副理事長	成相 善朗	連合島根
副理事長	仲田 敏幸	中国労働金庫北部エリア営業本部
副理事長	原田 圭介	こくみん共済 coop 島根推進本部
専務理事	金坂 隆	員外
理事	烏田 政己	島根県生協連
理事	大菅 正樹	連合島根
理事	石川 昌平	連合島根
理事	門脇 直人	連合島根
理事	岸本 武士	連合島根
理事	景山 誠	連合島根
理事	高塚 将史	安来地区労福協
理事	山根 拓也	松江地区労福協
理事	荒木 陽史	雲南地区労福協
理事	錦織 大輔	出雲地区労福協
理事	柿田 賢次	大田地区労福協
理事	多々良慎吾	邑智地区労福協
理事	岡本 卓	江津地区労福協
理事	平野 裕人	浜田地区労福協
理事	大森 潤一	益田地区労福協
理事	木村 武司	隠岐地区労福協
監事	青木 政史	連合島根
監事	前田 陽生	連合島根
監事	山根 友美	中国労働金庫

下線表示は、新任役員（敬称略）

【退任役員の皆様】（敬称略）

乗本 克己 理事（連合島根） 島田 一英 理事（連合島根）
 金乗 厚 理事（松江地区労福協） 安部 潤 理事（雲南地区労福協）
 和田 哲也 理事（邑智地区労福協） 道下 学 理事（江津地区労福協）
 尾門 忠弘 理事（浜田地区労福協） 赤名 正子 監事（中国労働金庫）
 ～長い間お世話になりました。～

2025年度ライフプランセミナー開催のご案内

2025年度の開催予定です。

詳しくは8月初旬にHP等でご案内します

【開催予定日時・会場】

出雲会場 9月13日（土）9:30～12:00 ニューウェルシティ出雲

松江会場 9月21日（日）9:30～12:00 くにびきメッセ

浜田会場 10月5日（日）9:30～12:00 いわみーる

「フードバンクあったか元気便」活動報告

1. 4/26 島根県中央メーデーでのお米寄付と募金報告

4月26日（土）開催の連合島根主催の島根県中央メーデーで「フードバンクあったか元気便」へのお米の寄付活動に取り組みました。連合島根の組合員の皆さんをはじめ松江地区労福協、中国労金、こくみん共済 coop のご支援・ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。引き続きお米の寄付は労働会館で受け付けます。よろしくお願いします。

お米寄付・募金報告

1. 精米・玄米寄付 203kg
 2. 募金額 39,326円



メッセ会場



メッセ会場



県庁前会場

2. 連合島根より30万円、連合島根東部地協より5万円、ご寄付をありがとうございました。

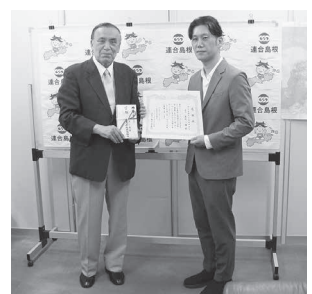
6月10日（火）連合島根成相会長より、6月25日（水）には連合島根東部地域協議会原田議長より「フードバンクあったか元気便」に寄付をいただきました。

今回の寄付は、物価や米価の高騰が続き食料確保が困難になっているフードバンク活動への緊急的支援として決定していただきました。「フードバンクあったか元気便」の春日理事長は、「夏休みに向けての食料確保に苦戦している中、本当にありがたい」と感謝されていました。

引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。



成相会長



原田議長



中国労働金庫第22回通常総会開催される

～2025年度事業計画などを承認～

特別報告『2030年システム更改に係る課題と当金庫の対応について』

中国労働金庫の第22回通常総会が、6月25日（水）13時より広島市リーガロイヤルホテルにおいて、臨時代議員ほか169会員（委員会員2,099会員、合計2,268会員）が出席される中で開催されました。



第8期中期経営計画の初年度である2024年度は、『「とことん」お役立ち宣言!!』をスローガンにスタートしました。日銀による政策金利引き上げが実施され、「金利のある世界」に移行し、資金力や経営効率を競う体力勝負の環境に置かれています。そんな中で業容拡大ブロックの導入をはじめとする店舗政策を展開等より質の高い「お役立ち」の実践に加え持続可能なビジネスモデルを支える組織体系の構築をあげ、2025年度の事業計画などが提案され、全議案が満場一致で採択されました。また、特別報告として2030年度には業態統一の基幹システム更改が予定されており、システム増加に耐えうる利益水準を確保する必要があることの報告がありました。また、任期満了に伴う役員改選が行われ、島根県からは仲田常勤理事（電力総連）、木下理事（自治労）、多久和監事（電機連合）が引き続き就任されています。

選出された主な役員

理事長	中山 悦己	新任
副理事長	田中 穂	再任
専務理事	瀬光 秀昭	新任
常務理事	板崎 幸夫	再任
常務理事	三宅 康友	新任
常勤理事	仲田 敏幸	再任（北部エリア営業本部長）
常勤理事	森 信之	新任（東部エリア営業本部長）
常勤理事	善積 昭之	再任（中部エリア営業本部長）
常勤理事	網戸 茂	再任（西部エリア営業本部長）



〈ろうきん〉は、奨学金の返済計画の見直しをサポートします！

1号・2号・3号・4号会員構成員さま(中国ろうきん友の会賛助会員除く)用

〈ろうきん〉
奨学金借換専用ローン

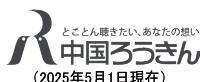
固定金利
適用金利
／年 利
保証料込み

1.025%

●ご融資限度額 / 最高 **1,000** (1万円単位) 万円 ●ご返済期間 / 最長 **20** 年

●お使いみち／ご本人または2親等以内のご親族名義の奨学金の借換え資金 ※対象となる奨学金の種類は日本学生支援機構、自治体、学校法人、財団法人等の貸与奨学金となります。（公的、民間の種類は問いません。） ※資金使途は奨学金借換えに限りま。 ※消費者金融等のいわゆる「学生ローン」は対象外となります。 ●お申込条件／○申込時の年齢が満18歳以上で完済時年齢が満81歳未満の方 ○金庫の定める保証機関の保証を受けられる方 ●ご返済方法／元利均等毎月返済または元利均等毎月・ボーナス併用返済 ●保証／(一社)日本労働者信用基金協会 ●担保／不要

※審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ※年4回(3カ月に1度)金利の見直しを行います。 ※ご返済額について試算をご希望の方は、店頭へ申し出ください。 ※くわしい説明書が必要な方は店頭へ申し出ください。



くわしいお問合せ・
ご相談は

中国労働金庫

(2025年5月1日現在)

フィッシング詐欺などの
金融犯罪にご注意ください！

くわしくは〈ろうきん〉ホームページでご確認ください →



島根県産別推進会議・各地区労済（ろうさい）部会総会 開催報告



1. 2025 年度第 1 回島根県産別推進会議

こくみん共済 coop 中央推進会議において、2025 年度の産別推進取り組み課題が確認されたことを受け、2025 年度第 1 回島根県産別推進会議を開催しました。

前回実施した講演方式が好評だったことから、今回も交通事故に関する講演を議題に盛り込み、それぞれの産別に持ち帰って組合員にお伝えいただけるよう工夫した内容としました。

これからも、お役立ちにつながる会議内容となるよう検討を重ねていきます。

開催日時 2025 年 6 月 18 日（水） 15：30～17：00

開催場所 労働会館 4 階 401 号室

議 題 (1) 講演「事故対応の専門家が教える交通事故の実態と留意点」

講師 島根損害調査サービスセンター 所長 上田 和志

(2) 中央推進会議 2024 年度活動総括および 2025 年度活動計画

(3) 島根県産別推進会議 2024 年度活動総括および 2025 年度活動計画

2. 各地区労済（ろうさい）部会総会

こくみん共済 coop 島根推進本部第 8 回組合員代表者会議に向け、各地区において、2024 年度経過報告と 2025 年度推進活動計画等の組合員討議を行いました。

以下の日程で全地区の討議を終了し、2024 年度経過報告・2025 年度活動計画とにもご承認をいただいたところでです。

今後、2025 年 7 月 30 日に開催する組合員代表者会議にて議題として協議・確認いただく予定です。2025 年度も引き続き、共済運動へのご理解とご協力をお願いいたします。

(1) 主要な議題

- ①こくみん共済 coop 2025 年度の主な取り組み課題（組合員討議案）
- ②こくみん共済 coop 島根推進本部 2024 年度経過報告（組合員討議案）
- ③こくみん共済 coop 島根推進本部 2025 年度活動計画（組合員討議案）

(2) 各地区討議日程

地区	会議名	開催日
松江	松江地区労済部会総会	6 月 6 日（金）
隠岐	隠岐地区労済部会総会	5 月 27 日（火）
安来	安来地区ろうさい部会総会	5 月 28 日（水）
雲南	雲南地区労済部会総会	6 月 2 日（月）
出雲	出雲地区労済部会総会	6 月 13 日（金）
大田	大田地区労済部会総会	6 月 5 日（木）
邑智	邑智地区労済部会総会	6 月 12 日（木）
江津	江津地区労済部会総会	5 月 30 日（金）
浜田	浜田地区労済部会総会	6 月 6 日（金）
益田	益田地区労済部会総会	6 月 13 日（金）